



レス・マクドナルドITU会長来日、記者会見 東京・お台場の観客動員に期待

オリンピックのトライアスロンコースを視察

7月17日(木)、東京オリンピックのトライアスロンコース視察のために7月14(月)～19日(土)の日程で来日しているレス・マクドナルド国際トライアスロン連合(ITU)会長の記者会見が、東京都渋谷区の岸記念体育会館で行われた。

出席したのは、マクドナルドITU会長と猪谷千春JTU会長、オブザーバーに中村長年東京オリンピック・パラリンピック招致本部招致推進部長と澤崎道男同招致推進副参事。司会は、大塚真一郎JTU事業広報委員長。

まず猪谷JTU会長から、「オリンピックの開催地決定には、IFの会長の意見が大きく関係するので、この訪問は大切」と、挨拶があった。

その後、マクドナルドITU会長から、「本日、東京・お台場の開催予定地を視察したが、砂浜があるスイム会場や変化に富んだコースは大変気に入った。また、サッカーなどよりも多くの観客を集めるためには、お台場は格好の地である。近年のオリンピックは、経済性も重要視されるが、大規模な競技施設を必要としないトライアスロンは、とてもリーズナブルだ」と、コースへの感想を語った。

その後、記者から予定されるコースや、東京がオリンピックを招致できる可能性についてなどの質問があった。

明日は、マクドナルドITU会長が東京都庁の招致本部を訪ね、石原慎太郎都知事と会見の予定。



質問に答えるマクドナルド会長(中央)。右へ猪谷会長、中村招致本部長、澤崎副参事。手前は司会の大塚JTU事業広報委員長



IFの意見は重要と語る猪谷会長(左)と、観客動員の可能性の高さを評価するマクドナルド会長



握手で会見を締めくくった両会長

JTU Official Sponsors & Official Partners

